

編 集 後 記

やせた16号が予期していた通り(?)の不評(とくに卒業生に)でしたので、17号をどのような形で発行するか、教室会議で何回か討議が行われ、その結果いくつかの新しいところがなされました。まず卒業生の方に編集委員になって頂き、種々有意義な意見を開陳して頂いたほか、実務も担当して頂きお蔭で大へんスムーズに仕事が進んだように思います。退官の先生方の近況を頂いたこと、印刷所を変えたので行間が詰まってコンパクトになり、かえって読み易くなったこともその一つです。

お茶の水地理はあくまでも地理学教室の年報であります。同時にこの教室を巢立った人々の心のよりどころともなり、又研究その他の発表の場を提供していきたくて思っております。読者を増やすことも重要な課題ですが、そのために内容の充実向上に努力する傍ら、買って頂くための新しいやり方も考えています。

お茶の水地理も回を重ねて17号を出すわけですが、その歩みは決して平坦なものではなかったし、これからもいろいろな努力と試みがなされて行くことと思います。御支援をお願いいたします。

昭和50年度お茶の水地理編集委員会

編 集 員 員

教 官	齋 藤 功*	貝 山 久 子
卒 業 生	岡 田 久美子(3回生)	鈴 木 陽 子(14回生)
大 学 院	太 田 理 子	松 崎 正 子
3 年 生	葛 原 奈 緒 美	中 村 真 紀 子
2 年 生	磯 前 厚 子	小 寺 和 代
		✕ 編集主任

お茶の水地理第17号(非売品)

昭和51年2月 印 刷

昭和51年2月 発 行

編集発行者 お茶の水地理編集委員会

発 行 所 お茶の水女子大学地理学教室

東京都文京区大塚2-1-1

電話(943)3151代表

振替 東京 1841番

印 刷 所 (有) 研 営 社 電話(668)6081
東京都中央区日本橋浜町2-35-1
